

【管理運営状況公表様式】

平成30年度 青い森鉄道の管理運営状況

県所管課	企画政策部交通政策課青い森鉄道グループ
指定管理者	青い森鉄道株式会社 代表取締役社長 千葉 耕悦
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概 要
鉄道施設の保守管理に係る業務	・実施計画及び実施基準に基づき実施
鉄道施設の使用許可等業務	・実施計画及び実施基準に基づき実施
自主事業	・旅行業（JR切符等の販売） ・物品販売業（浅虫温泉駅ほか）

2 管理施設の利用状況

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
使用許可件数	H 2 1		—	(指定前の実績)	
	H 2 2	184 件	234 件	127.2%	—
	H 2 3	501 件	870 件	173.7%	371.8%
	H 2 4	889 件	917 件	103.1%	105.4%
	H 2 5	885 件	1,099 件	124.2%	119.8%
	H 2 6	995 件	1,081 件	108.6%	98.4%
	H 2 7	895 件	1,213 件	135.5%	112.2%
	H 2 8	974 件	1,364 件	140.0%	112.4%
	H 2 9	1,344 件	1,216 件	90.5%	89.1%
	H 3 0	1,200 件	1,200 件	100.0%	98.7%
使用料金収入	H 2 1	—	—	(指定前の実績)	
	H 2 2	4,085 千円	4,626 千円	113.2%	—
	H 2 3	16,599 千円	13,977 千円	84.2%	302.1%
	H 2 4	14,238 千円	15,096 千円	106.0%	108.0%
	H 2 5	16,000 千円	14,697 千円	91.9%	97.4%
	H 2 6	15,420 千円	8,886 千円	57.6%	60.5%
	H 2 7	7,383 千円	8,303 千円	112.5%	93.4%
	H 2 8	8,318 千円	6,931 千円	83.3%	83.5%
	H 2 9	6,713 千円	6,065 千円	90.3%	87.5%
	H 3 0	8,334 千円	6,402 千円	76.8%	105.6%

【増減理由】

- ・使用許可件数は、計画と同数となった。
- ・使用料金収入は、前年度の実績を上回ったものの、減免広告の割合が高かったことにより、計画を下回った。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	施設の管理、社員の対応、使用許可手続き等に係る使用者の満足度や意見を把握するアンケートが実施され、課題への対応策が講じられている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	新たな広告利用者の獲得に向けた取組や、地域と連携した駅舎等の利活用に向けた取組が行われている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	3	3	実施計画及び実施基準に基づき、適切に行われている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	事故防止に向けた各種取組が行われているほか、事故・災害発生時の対応体制が整備されているなど、適切に行われている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	実施計画に基づき、適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	3	2	新たな広告利用者の獲得に向けた取組など、収入確保に向けた営業活動が行われているものの、未達成の成果目標数値がある。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	3	3	労働法令及び基本協定書に定める個人情報取扱特記事項を遵守し、適切に行われている。
総合評価	3	3	実施計画、実施基準及び法令等に基づき業務が行われているほか、利用促進に向けた取組も行われており、適正に管理運営が行われている。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する